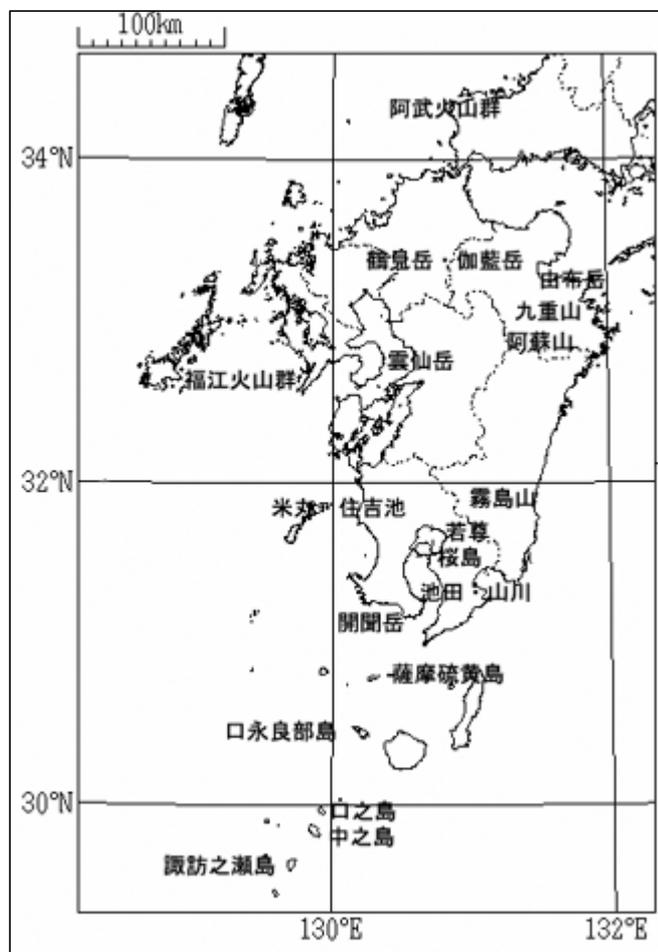


九州地方の火山活動解説資料（平成 15 年 5 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ：解説を記載した火山
- ：その他の火山

：桜島

火山活動は比較的静かな状態が続きました。噴火は 2 回で、爆発的噴火はありませんでした。

：薩摩硫黄島

火山活動は、時々火山性微動を観測し、27 日には降灰が確認されるなど、一時的にやや活発な状態となりました。

：諏訪之瀬島

火山活動は月初めに、爆発的噴火が 1 回ありやや活発でしたが、その後は、比較的静かな状態が続きました。

火山灰の噴出が、時折確認されました。

：阿蘇山

火山活動はやや活発でした。

中岳第一火口の南側火口壁下の温度は、最高 530（21 日）を観測し、引き続き高い状態が続いています。火口内は全面湯だまり状態ですが、表面温度は 70 を超すなど上昇傾向にあります。また、湯だまり中央部で弱い噴湯を 21 日以降観測しましたが、湯だまりに濁りなどの変化はありませんでした。

孤立型微動の日回数は 0 ~ 5 回と減少しました。

：口永良部島

火山性地震の発生回数は 98 回と多い状態が続き、地震活動はやや活発な状態で推移しました。また、振幅の小さな火山性微動も 15 回観測しました。

：九重山、雲仙岳、霧島山

火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

発表した火山はありません。

次回の火山活動解説資料の公表は 7 月 7 日(月)の予定です。